

CK ファイルの作成

再生するファイルは連番 BMP から `ck_enc.exe` で作成します。元データとなる連番 BMP は、動画ツール等で400×96ピクセルのサイズでエクスポートしてください。

`ck_enc` は `file-prefix_n.bmp` という形式のファイル名で連番 BMP を識別します。`file-prefix` はファイル名のプリフィックス、`n` は0または1から始まる10進法の連番です。連番が途切れた時点で動画ファイルの終了とみなしてクローズ処理を行います。圧縮されたファイルは、`ck_enc` のカレントフォルダに `file-prefix.ck` というファイル名で保存されます。

使用可能なオプションを下記に示します。

```
ck_enc <file-prefix> [-q<0-6>] [-f<fps>] [-g<gop>]
```

<file-prefix>

`file-prefix_n.bmp` の連番 BMP を `ck` コーデックで圧縮します。`n` は0または1で始まる10進数の通し番号です。

-q<qual>

圧縮品質を0～6で指定します (0:最低 ～ 6:最高)。デフォルトは4 (-q4) です。

-f<fps>

フレームレートを指定します。デフォルトは10fps (-f10) です。

-g<gop>

GOP フレーム数を指定します。大きくすれば圧縮が効きやすくなりますが、ノイズが目立つことがあります。デフォルトは15フレーム単位 (-g15) です。

12fps 指定での実行例を下記に示します。

```
ck_enc miki -f12
```

この場合、連番 BMP として認識されるファイルは次のようになります。

```
miki_0.bmp  
miki_1.bmp  
miki_2.bmp  
:  
:  
miki_999.bmp  
miki_1000.bmp  
miki_1002.bmp
```

← 連番が途切れているため `miki_1000.bmp` 処理後にクローズされる。

また連番は0連続であっても構いません。

```
miki_00000.bmp  
miki_00001.bmp  
miki_00002.bmp  
:  
:
```